
全トヨタ労連 付加価値の最適循環に向けた取り組み

2018年4月9日
全トヨタ労連 舟橋史洋

1. 労連独自テーマの取り組み経過

- 付加価値の最適循環に向けて、各労使の抱える課題について、加盟組合や一部経営者へヒアリングを実施。
(2016年3月)
- その結果、「人に関わる課題」が共通して挙げられたこと等から、全トヨタ労連としては、独自テーマとして、「人材育成」「多様な人材の活躍」「トヨタグループ・関連企業で働く魅力のPR」を3本柱として取り組む事とした。
- 「早期に取り組むべき項目」「中長期の取り組み検討項目」を層別しつつ、第27期中(2016年9月~2017年8月)に検討していくこととした。(2016年8月)。

2. 取り組み方針

★第28期(2017年9月～2019年8月)実施事項

観点	コンセプト	具体的取り組み
人材育成	全トヨタ労連として中小労組を中心に教育機会の提供を行い、人材育成を通じた付加価値の最大化、グループ全体の底上げに繋げる。	<p>★教育・セミナーの開催 ⇒「人材育成セミナー」</p> <p>・大手企業から労連加盟組合の中小企業へのセミナー講師の派遣などを検討</p>
多様な人材の活躍	全トヨタ労連のスケールメリットを生かし、他社取り組みや社外交流等を通じ、多様な人材の活躍に向けた自社の取り組みや労組活動の一助とする。	<p>★他社の取り組み事例共有 (2017年7月実施済)</p> <p>★女性の人材交流 ⇒「働く女性支援セミナー」</p>
働く魅力PR	地域との協力強化、また既存媒体の活用により自動車産業の魅力をPRし、人材獲得競争力の強化に繋げる。	<p>★既存媒体を活用したPR</p> <p>・企業見学やものづくりイベントの開催検討</p>

2. 取り組み方針

(1) 他社の取り組み事例共有【観点：多様な人材の活躍】

★第28期(2017年9月～2019年8月)実施事項

観点	コンセプト	具体的取り組み
人材育成	全トヨタ労連として中小労組を中心に教育機会の提供を行い、人材育成を通じた付加価値の最大化、グループ全体の底上げに繋げる。	★教育・セミナーの開催 ⇒「人材育成セミナー」 ・大手企業から労連加盟組合の中小企業へのセミナー講師の派遣などを検討
多様な人材の活躍	全トヨタ労連のスケールメリットを生かし、他社取り組みや社外交流等を通じ、多様な人材の活躍に向けた自社の取り組みや労組活動の一助とする。	★他社の取り組み事例共有 (2017年7月実施済) ★女性の人材交流 ⇒「働く女性支援セミナー」
働く魅力PR	地域との協力強化、また既存媒体の活用により自動車産業の魅力をPRし、人材獲得競争力の強化に繋げる。	★既存媒体を活用したPR ・企業見学やものづくりイベントの開催検討

3. 具体的取り組み

(1) 他社の取り組み事例共有【観点：多様な人材の活躍】

1) 主旨・目的

○付加価値の最適循環運動の全トヨタ労連独自取り組み
テーマとして、多様な人材の活躍事例（「女性活躍」
「高齢者活躍」「育児・介護と仕事の両立」の観点）
を共有する事とした。

○加盟組合の取り組み好事例を展開し、会社施策に対する
カウンターパート機能の強化、自社の取り組みへの参考
または、加盟組合の取り組み検討材料の一助として頂く。

3. 具体的取り組み

(1) 他社の取り組み事例共有【観点：多様な人材の活躍】

2) 内容

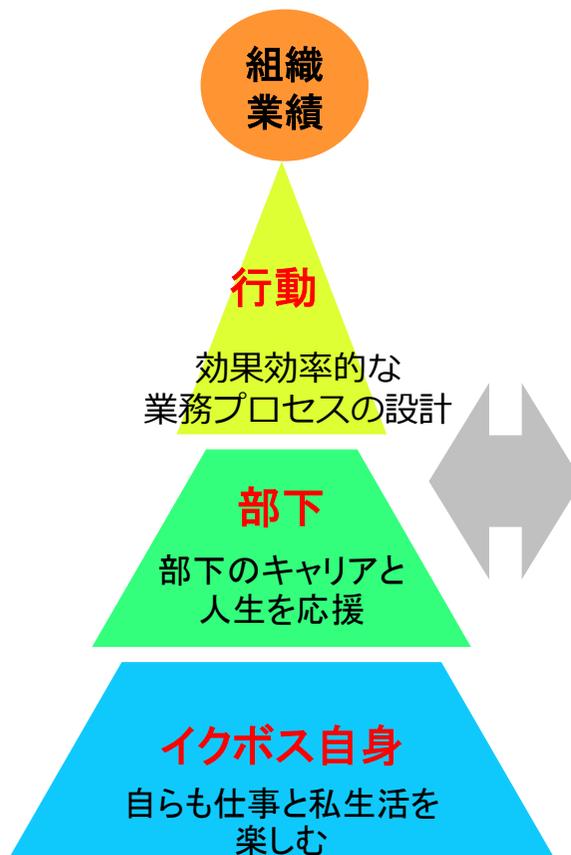
観点	事例内容
女性活躍	育児期の従業員のキャリア形成のための「在宅勤務制度」充実
	「イクボス塾」による上司のマネジメント意識・行動改革
	広報活動による意識喚起の取り組み
高齢者活躍	技能の安定供給に不可欠な高齢者の活用
育児・介護と仕事の両立	介護と仕事を両立するためのニーズ把握と介護休業制度見直し
	両立支援制度の周知と意識啓発の取り組み

(参考) 「イクボス塾」による上司のマネジメント意識・行動改革

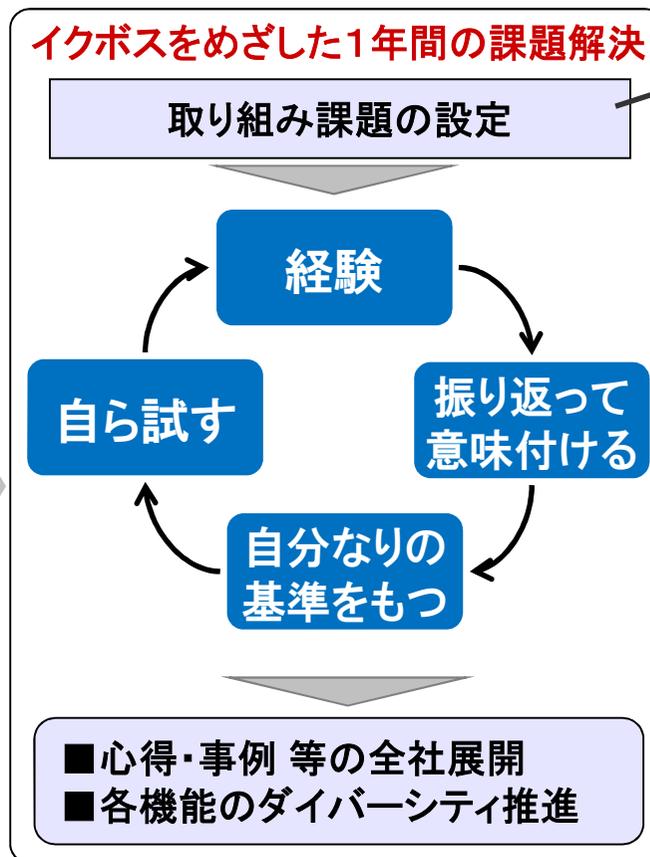
【イクボス塾全体像】

部下のキャリアと人生を応援しながら、組織業績も出し、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司(イクボス)を増やし、ダイバーシティ推進を加速させる

<イクボス めざす姿>



<取組み概要>

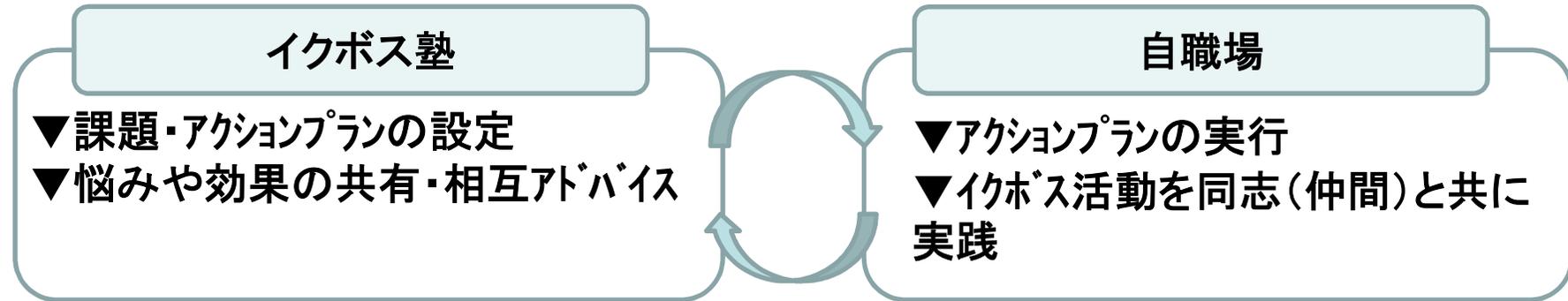


【取組みテーマ】

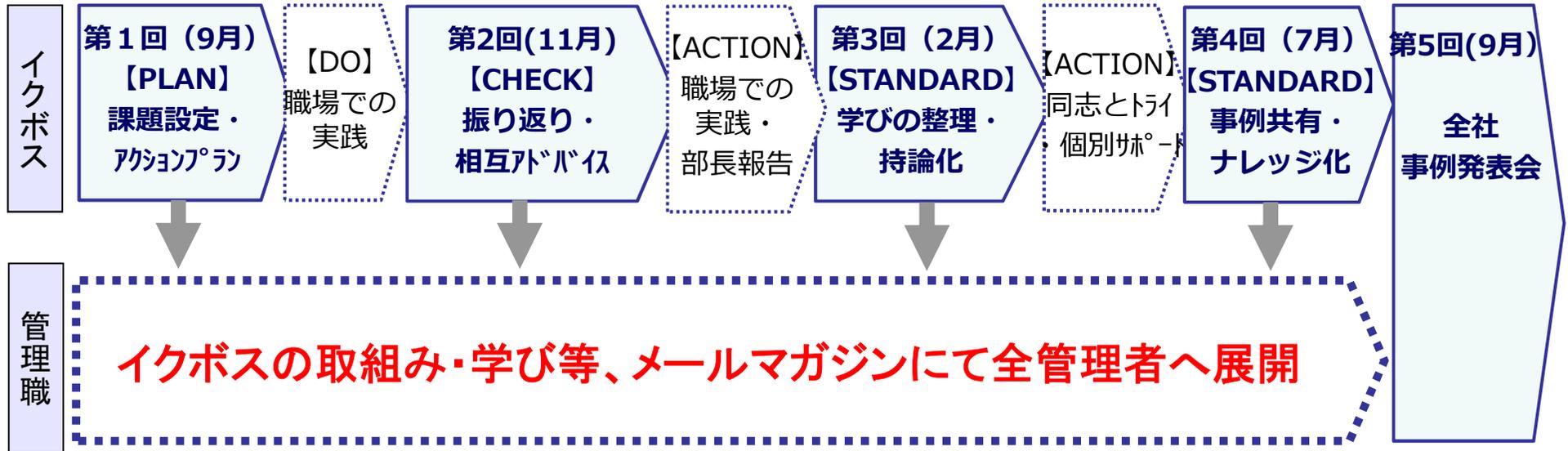
- 自身や職場のワークライフバランス推進(長時間労働体質改善 等)
- 仕事の属人化をなくす活動
- 女性部下のモチベーション向上
- 部下のキャリア自律
- 女性部下とのコミュニケーション強化
- 成長できる仕事の付与

(参考)「イクボス塾」による上司のマネジメント意識・行動改革 ～イクボス塾 概要～

“イクボス塾” は、学びの場・刺激の場 ・ “自 職 場” は、実践の場



<全体スケジュール>



3. 具体的取り組み

(1) 他社の取り組み事例共有【観点：多様な人材の活躍】 3) 今後の進め方

- 事例内容を参考に、加盟組合にて取り組むべき項目がないか、改めて確認頂き、今後の取り組みの参考にして頂く。
- 一過性の取り組みとせず、継続的に事例収集、共有する事で加盟組合の支援に繋がるものと考えており、今後も継続的に事例収集を行い、定期的に共有出来るしくみを構築していく。

2. 取り組み方針

(2) 人材育成セミナー【観点：人材育成】

★第28期(2017年9月～2019年8月)実施事項

観点	コンセプト	具体的取り組み
人材育成	全トヨタ労連として中小労組を中心に教育機会の提供を行い、人材育成を通じた付加価値の最大化、グループ全体の底上げに繋げる。	<p>★教育・セミナーの開催 ⇒「<u>人材育成セミナー</u>」</p> <p>・大手企業から労連加盟組合の中小企業へのセミナー講師の派遣などを検討</p>
多様な人材の活躍	全トヨタ労連のスケールメリットを生かし、他社取り組みや社外交流等を通じ、多様な人材の活躍に向けた自社の取り組みや労組活動の一助とする。	<p>★他社の取り組み事例共有 (2017年7月実施済)</p> <p>★女性の人材交流 ⇒「<u>働く女性支援セミナー</u>」</p>
働く魅力PR	地域との協力強化、また既存媒体の活用により自動車産業の魅力をPRし、人材獲得競争力の強化に繋げる。	<p>★既存媒体を活用したPR</p> <p>・企業見学やものづくりイベントの開催検討</p>

3. 具体的取り組み

(2) 人材育成セミナー【観点：人材育成】

1) 目的・対象者

- 取り巻く環境が目まぐるしく変化する中で、組合員に求められる役割も高くなっている。
- 職場を牽引できるリーダー的な存在となる人材の育成は急務となっていることから、教育機会を提供し、リーダーに必要なスキルを習得するとともに、全トヨタ労連の加盟組合（会社）をまたいだ相互研鑽の場を提供し、加盟組合の一助としていく。
- 研修日程は2日間とし、2日目は1日目の振り返りができるように約1ヵ月半後の開催とし理解度を上げていく。
- 参加対象は、班長、組長、係長（工長）級程度の組合員。
- 講師はトヨタグループで多数実績のある教育機関に依頼。

3. 具体的取り組み

(2) 人材育成セミナー【観点：人材育成】

2) 内容

日時	金曜日コース：2018年5月25日（金） 10：00～18：00 2018年7月13日（金） 13：00～17：00	
	土曜日コース：2018年5月26日（土） 10：00～18：00 2018年7月14日（土） 13：00～17：00	
場所	全トヨタ労連研修センター つどいの丘（愛知県豊田市）	
参加者	班長、組長、係長（工長）級程度の組合員 各回約40名	
内容	1日目	<ul style="list-style-type: none"> ・リーダーが果たす役割（リーダー像、習得しておくべきスキル） ・リーダーとしての安定力（ストレス要因、感情コントロール、自己管理） ・リーダーとしての判断・思考力 （落とし穴、観点、覚悟をもって決断すること） ・リーダーとしての指導力 （指導・指示の仕方、ほめ方、ハラスメント、声かけ等） ・明日から動こう（1つずつステップアップするイメージ、目標設定） ※【任意参加】終了後、懇親会・宿泊あり
	2日目	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の復習 ・リーダー像について（次のステップを理解しておく～管理職の役割） ・ケーススタディ シミュレーション

3. 具体的取り組み

(3) 働く女性支援セミナー【観点：多様な人材の活躍】

★第28期(2017年9月～2019年8月)実施事項

観点	コンセプト	具体的取り組み
人材育成	全トヨタ労連として中小労組を中心に教育機会の提供を行い、人材育成を通じた付加価値の最大化、グループ全体の底上げに繋げる。	<p>★教育・セミナーの開催 ⇒「人材育成セミナー」</p> <p>・大手企業から労連加盟組合の中小企業へのセミナー講師の派遣などを検討</p>
多様な人材の活躍	全トヨタ労連のスケールメリットを生かし、他社取り組みや社外交流等を通じ、多様な人材の活躍に向けた自社の取り組みや労組活動の一助とする。	<p>★他社の取り組み事例共有 (2017年7月実施済)</p> <p>★女性の人材交流 ⇒「働く女性支援セミナー」</p>
働く魅力PR	地域との協力強化、また既存媒体の活用により自動車産業の魅力をPRし、人材獲得競争力の強化に繋げる。	<p>★既存媒体を活用したPR</p> <p>・企業見学やものづくりイベントの開催検討</p>

3. 具体的取り組み

(3) 働く女性支援セミナー【観点：多様な人材の活躍】

1) 目的・対象者

○技能系女性組合員がよりやりがいを持ち、今後のさらなる技能習得等のモチベーションの向上に繋がるよう、同じような境遇の方が製造現場でどう働いてきたか等体験談を聞きながら、今後の自分を見つめ直す機会としてもらう。

○対象者については、今後現場の中心となり活躍が期待される方

3. 具体的取り組み

(3) 働く女性支援セミナー【観点：多様な人材の活躍】

2) 内容

日時	2018年5月18日（金） 10:30～15:10 ※昼食付	
場所	中日パレス5F クラウンホール （愛知県名古屋市中区栄4-1-1中日ビル5F）	
参加者	加盟組合（製造）技能系の女性組合員（目安25歳から40歳） 80名* *主要企業から一定程度の経験がある方にも参加いただきます	
内容	<p><第1部：講演> 自己肯定感を自分で積み重ねる行動を起こすためのメンタル ／モチベーションの育て方</p>	<p>【担当】 MC/外部トレーナー: 後藤 史氏</p>
	<p><第2部：グループディスカッション> 製造現場で働く女性が自分らしく生き抜くためのキャリアづくり （主要企業の方の体験談を織り交ぜながら）</p>	<p>【担当】 ファシリテーター: 百野 あけみ氏</p>

4. 今後の取り組み

★第28期(2017年9月～2019年8月)実施事項

観点	コンセプト	具体的取り組み
人材育成	全トヨタ労連として中小労組を中心に教育機会の提供を行い、人材育成を通じた付加価値の最大化、グループ全体の底上げに繋げる。	<p>★教育・セミナーの開催 ⇒「人材育成セミナー」</p> <p>・大手企業から労連加盟組合の中小企業へのセミナー講師の派遣などを検討</p>
多様な人材の活躍	全トヨタ労連のスケールメリットを生かし、他社取り組みや社外交流等を通じ、多様な人材の活躍に向けた自社の取り組みや労組活動の一助とする。	<p>★他社の取り組み事例共有 (2017年7月実施済)</p> <p>★女性の人材交流 ⇒「働く女性支援セミナー」</p>
働く魅力PR	地域との協力強化、また既存媒体の活用により自動車産業の魅力をPRし、人材獲得競争力の強化に繋げる。	<p>★既存媒体を活用したPR</p> <p>・企業見学やものづくりイベントの開催検討</p>

おわり